



ほけんだより

9月
(第4号)



令和6年9月2日
認定こども園犬伏幼稚園

まだまだ残暑が続きますが、子どもたちのいきいきとした表情に、心と体の成長を感じるこのごろ。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気を付けましょう。



防災週間（8月30日～9月5日）

先日の引き渡し訓練では大変お世話になりました。最近ではゲリラ豪雨・台風・地震など、いつ自然災害が起こるかわからないと感じています。

さて、**9月1日は防災の日**、**9月9日は救急の日**です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し伝え、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



こんなときは

ためらわずに
救急車を!



- 出血が止まらない
- 唇が紫色で呼吸が弱い
- 激しいせきや喘鳴（呼吸がゼーゼーする）
ゴホ
ゴホ
- 激しい腹痛、おう吐が止まらない
- 硬直している



こんなときも……

- ・意識がない、もうろうとしている
- ・全身にじんましんが出て、顔色が悪い
- ・けいれんが続く
- ・広範囲のやけど、痛みものひどいやけど
- ・3か月未満の乳児の様子がおかしい
- ・交通事故
- ・おぼれている
- ・高所からの転落

救急車が来たら
伝えること

- 事故や具合が悪くなった状況
- 救急隊が到着するまでの変化
- 行った応急手当の内容
- 子どもの情報
(持病、かかりつけ医、飲んでいる薬など)

病院に持っていくもの

- 健康保険証
- 医療費控除証（マル乳）
- 母子健康手帳 ● お薬手帳
- 体温表など経過のわかるもの
- 着替え（おむつ） ● お金